

グロー放電発光分析装置

機器の概要

試料表面から内部にかけての連続的な元素の分布状態を分析する装置です。めっきや熱処理など表面処理が施された航空機部材等に対して、処理層厚さや元素分布が測定可能です。

主な仕様

- ・測定元素：H～U (除外元素有り)
- ・測定エリア：φ4mm(標準)
- ・深さ分解能：数nm～(表面状態に依存)
- ・測定深さ：数nm～100 μm



メーカー：(株)堀場製作所
型式：GD-Profiler2

画像：(株)堀場製作所提供

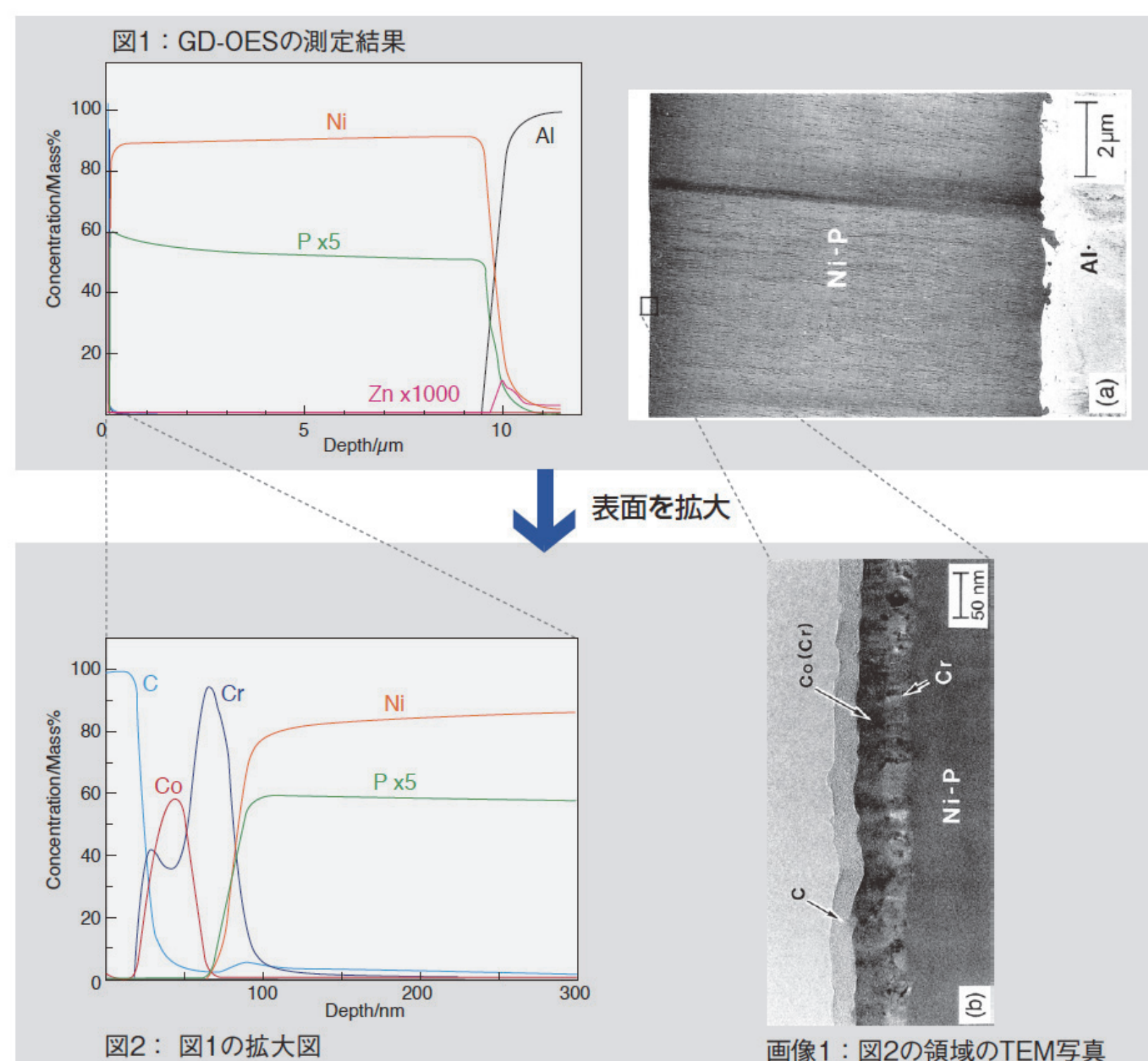
活用事例

- ・表面処理された航空機部材などの表面から母材までの一括した深さ方向分析
- ・H、C、N、Oなどの軽元素の分析

<測定例>

ハードディスクの分析例

- ・図1のとおり、アルミ合金上に施された無電解ニッケルめっきの厚さと組成が分かります。表面を拡大すると(図2)、ニッケルめっき上に施された極表面を測定できています。これらは、電子顕微鏡により観察した写真とよく一致しています。



画像：(株)堀場製作所提供



—発信します 明日を拓く 確かな技術—



栃木県産業技術センター

Industrial Technology Center of Tochigi Prefecture



問い合わせ先：栃木県産業技術センター 材料技術部 TEL 028(670)3397